

上田 愛 個展

UEDA Megumi solo exhibition

DISENCHANTED

KUNST ARZT では、昨年に引き続き、
上田愛の個展を開催します。
上田愛は、女性用下着だけで構築した彫刻を通して、
虚像と肉体の関係を考察するアーティストです。
連作「Dress code」は、“下着”という
見せない / 見えない衣類を縫い合わせ、
綿を詰めた「彫刻」です。
本展では、連作「Dress code」に、
セクシーさを強調した下着を使用した【sexyLine】、
サイズが極小、極大な下着を使用した【+Line】という
新しい2つの展開が加わります。ご注目ください。

(KUNST ARZT 岡本光博)



Dress code sexyLine 001
2019 既製下着・アクリル綿

経歴

1994年 熊本県生まれ
2016年 京都造形芸術大学空間演出デザイン学科
ジュエリー&アクセサリーコース卒業
2018年 京都造形芸術大学大学院
芸術専攻総合造形領域修士課程修了

個展

2019年 個展 {De}code KUNST ARZT

グループ展

2017年 「-列-展」 cumono gallery
2017年 「passage」 京都造形芸術大学構内
2020年 「熊本アートパレード」 熊本市現代美術館 奨励賞受賞
2020年 「LINK 展 17」 元淳風小学校

2020年3月10日(火) から 15日(日)

12:00 から 18:00

会 場 : KUNST ARZT

605-0033 京都東山区三条神宮道北東角 2F

問い合わせ



KUNST ARZT 代表 岡本光博

090-9697-3786

kunstarzt@gmail.com

上田 愛 個展

UEDA Megumi solo exhibition

DISENCHANTED



www.kunstarzt.com

アーティストステートメント

幾つかの生物は種の保存のために自らを装飾することで生存競争を勝ち抜いてきた。人間もその一種だ。しかし他の生物とは異なり現代に至るまで人間の装身行為はエスカレートし、独自の発展をなしている。あくまで異性の目のためにあったコスチュームは自らの快樂のためのものに変化した。私はコスチュームを扱う作品を通して古い身体感から抜け出した新たな現代の身体を模索している。

展覧会コンセプト

私たちが毎日行っている装身行為は自分というスタティックな存在を、無限に再生可能なヒロインに変換する行為のようだ。幾重にも身に纏い未知の私を毎朝のように形どる。肉体に一番近い下着は生存戦略的な可変プロテクターではないだろうか。



Dress code+ No.061
2018
既製下着・アクリル綿



Dress code No.060
2018
既製下着・アクリル綿



Dress code No.031
2018
既製下着・アクリル綿



Dress code No.042
2018
既製下着・アクリル綿